

【米軍に関する内容】

1953: アメリカがイランのモサデク大統領を打倒。シャーを支配者として任命。

1954: アメリカが民主的に選ばれたグアテマラのアルベンズ大統領を打倒。20 万人の市民が殺害された。

1963: アメリカは南ベトナムのジェム大統領の暗殺を支援。

1963-1975: アメリカ軍は東南アジアで 400 万人を殺害。

1973.9.11: アメリカ軍がチリで不意の一撃を計画。民主的に選ばれたサルバドル・アジェンデ大統領を暗殺。支配者として、アウグスト・ピノチェトを任命。5,000 人のチリ人が殺害された。

1977: アメリカは支配者エル・サルバドルの軍隊を支援。サルバドルの住民 70,000 人と 4 人のアメリカ人修道女が殺害された。

1980 年代: アメリカがビン・ラディンと仲間のテロリストをソビエト打倒のために訓練。CIA は 30 億ドルを供与。

1981: レーガン政府が反政府勢力分子を訓練、資金供与。30,000 人のニカラグア人が亡くなった。

1982: アメリカはイラン人を殺害する武器のために、サダム・フセインに 10 億ドルを供与。

1983: ホワイトハウスの長官がイラク人を殺害するための武器をイランに供与。

1989: CIA の司令官（パナマの大統領も兼任）マヌエル・ノリエガがワシントンの命令に背いた。アメリカはパナマに侵入し、ノリエガを退去させる。3,000 人のパナマ市民が死傷した。

1990: イラクがアメリカの武器を用いてクウェート侵攻。

1991: アメリカがイラクに入る。ブッシュがクウェートの支配者を復位させる。

1998: クリントンがスーダンの武器工場を爆撃。工場はアスピリンを製造するところとなる。

1991-現在: アメリカの飛行機が週基準でイラクに爆撃。国連は、爆撃と制裁により 500,000 人のイラクの子どもが死んだと推定している。

2000-2001: アメリカがタリバンに支配されたアフガニスタンに 245 億ドルを支援。

2001.9.11: ビン・ラディンが CIA でトレーニングを受けたエキスパートを用い、3,000 人を殺害。